

令和2年度第1回情報選定専門委員会からの報告

令和2年度第1回情報選定専門委員会は、令和2年6月30日に書面開催され、収集情報1題「消費者自ら油で調理する凍結流通品の衛生学的実態調査」について検討を行った。判定結果及び食品安全情報評価委員会で検討すべき方向性は、以下のとおりである。

	題名	主な情報源の種類	検討に見合う情報があるか (量・質)	評価委員会での検討の必要性があるか	緊急な情報提供の必要性があるか	判定結果	検討の方向性
1	消費者自ら油で調理する凍結流通品の衛生学的実態調査	実態調査結果	○	○	○	○	凍結流通品による食中毒予防を図るため、今回得られた知見をもとに、特に消費者が家庭で調理する際の注意事項及び効果的な情報提供手法について、検討されたい。 なお、凍結流通品を扱う事業者に対しては、消費者への調理方法等の情報提供について、本収集情報を踏まえた指導が引き続き必要であるとした。